

令和7年度 第3回 入札監視委員会議事概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	令和7年11月27日 広島合同庁舎4号館5階 中国四国防衛局会議室
委員	上寺 哲也（高専准教授） 川本 泰清（税理士） 甲田 健（客員研究員） 仲田 誠一（弁護士）

Ⅱ 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

契約実施機関：航空自衛隊

審議対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日	
審議対象件数	中国四国防衛局管内の航空自衛隊 2,638件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	5件	（審議概要） 入札の状況について
一般競争	4件	
公募型指名競争	0件	
企画競争	0件	
随意契約	1件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>○一般競争（1者応札） [美保基地特別高圧電気需給] ・一者応札となった理由を説明していただきたい。</p> <p>・単価契約の場合の公告時の数量（契約金額）と契約終了時の数量（金額）が変わる場合の精算等の反映はどのように処理されるのか説明していただきたい。</p> <p>[警備業務の部外委託] ・一者応札となった理由を説明していただきたい。</p> <p>・落札率が高い（100%）理由を説明していただきたい。</p>	<p>資料作成時に誤った情報を入力しており、実際に入札に参加した業者は4者であった。</p> <p>本件について、公告時は予定数量に基づいた単価（基本料金単価、電力量料金単価）のみを決定し、支払金額はその月の需給実績（前月の計量日から当月の計量日の前日までの期間）によって毎月精算処理を行っている。</p> <p>資料作成時に誤った情報を入力しており、実際に入札に参加した業者は2者であった。</p> <p>資料作成時に誤った情報を入力しており、実際の落札率は99.82%であった。これは、予定価格の積算に業者の調査価格を採用した結果、落札率が高くなったものである。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・ 予定価格の算定方法を説明していただきたい。</p> <p>[カタログ製品（通信電子機器）]</p> <p>・ 一者応札となった理由を説明していただきたい。</p> <p>・ 落札率が高い（99.95％）理由を説明していただきたい。</p> <p>○一般競争（競争入札） [航空自衛隊防府南基地で使用する電力の調達]</p> <p>・ 単価契約の場合の公告時の数量（契約金額）と契約終了時の数量（金額）が変わる場合の精算等の反映はどのように処理されるのか説明していただきたい。</p>	<p>本件の予定価格の積算においては、建築保全業務積算要領等の標準資料を使用した積算価格と、入札参加希望業者2者から徴取した調査価格を比較し、もっとも安価であった業者の調査価格を予定価格に採用したものである。</p> <p>一般競争（航空自衛隊防府南基地ホームページ及び掲示板並びに航空自衛隊防府北基地掲示板を利用し、入札公告を周知した。）に付し入札参加者を募ったところ、入札参加者が落札業者のみであったため、結果として一者応札となったものである。なお、今回の製品については、航空自衛隊の情報システム間の接続に必要な物品であり、同等品でも可能ではあるものの、専門性が高い物品であったため、他社の参加が得られなかったと思料するものである。</p> <p>予定価格作成に当たっては、算出根拠となる公表価格等の資料がなく積算することができないため、業者見積を採用したことから、高落札率となったものである。</p> <p>単価契約時において、契約時の予定数量と契約が終了して数量が確定した時点の数量が違う場合は、確定した数量に契約単価をかけた金額を精算金額としている。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・「No.1 美保基地特別高圧電気需給」は物品、「No.61 航空自衛隊防府南基地で使用する電力の調達」は役務とされているが、何が違うのか説明していただきたい。</p> <p>○随意契約 〔航空自衛隊防府南基地で使用する電力の調達〕</p> <p>・随意契約とした理由を説明していただきたい。</p> <p>・100%の落札率となった理由を説明していただきたい。</p> <p>・単価契約の場合の公告時の数量（契約金額）と契約終了時の数量（金額）が変わる場合の精算等の反映はどのように処理されるのか説明していただきたい。</p> <p>・契約の種類が役務とされている理由を説明していただきたい。</p>	<p>防府南基地の契約においても「物品の調達」で行っており、提出資料の誤りである。</p> <p>本案件は、当初入札を実施する予定であったが、入札参加者がなかったため、不調となり随意契約を行った。</p> <p>入札参加者のなかった理由としては、見島分屯基地のある見島は離島であり、電力線が本土と見島の間で繋がっていないため、島内にある中国電力株式会社の発電所が唯一の発電施設であり、島内の人口も少ないことから、小売業者としても利益が見込めず、参入しにくい環境と思料するものである。</p> <p>予定価格作成に当たっては、中国電力ネットワーク株式会社の約款をもとに作成しており、そのため同価となったものである。</p> <p>単価契約時において、契約時の予定数量と契約が終了して数量が確定した時点の数量が違う場合は、確定した数量に契約単価をかけた金額を精算金額としている。</p> <p>防府南基地の契約においても「物品の調達」で行っており、提出資料の誤りである。</p>

2. 談合情報案件の処理状況について				
談合情報件数	0 件		(審議概要) なし。	
談合情報	0 件			
点検結果疑義	0 件			
	意見・質問		回 答	
○委員からの 意見・質問	なし。		なし。	
○それに対する 回答等				
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。			
3. 再苦情処理（再説明請求回数）				
再苦情申立件数 (再説明請求件数)	総件数	0 件		(備考) なし。
一般競争		0 件		
指名競争		0 件		
随意契約		0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)	申立日	件名	契約方式	内容等
		なし。		なし。
	意見・質問		回 答	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	なし		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし			